

なすからすやま 社協だより

1月
No.147

住民が主体の地域福祉を目指して

全国小地域福祉活動サミットへ参加



全国の活動者同士が活発に意見を交わした分科会

11月30日、12月1日に第11回全国校区・小地域福祉活動サミット in NKKOが、日光市藤原総合文化会館をメイン会場に開催され、全国から活動実践者ら約1千人が参加し、小地域で住民が主体となった福祉活動について、意見交換や交流を行った。東日本初の開催で本市からも自治会役員や民生委員児童委員、市、本会職員など関係者30人が参加した。

サミットは2日間の日程で、初日は創設者の関西学院大牧里毎治名誉教授が講演したほか、支え合いや居場所づくりなど、10項目をテーマにした各分科会で意見交換会を実施した。2日目は、シンポジウムと全体

講演やシンポジウムでは、地域社会の変容を背景に、孤立や貧困、人材不足、過疎などの地域が抱える課題と、その解決に向けて住民を中心とした活動の意義が共有された。牧里名誉教授は「社会参加することで、楽しみや出番、役割、信頼というつながりが生まれる。活動を通して付加価値を生み出す地域づくりを目指していこう」などと唱えた。「住民主体を育む場づくり」をテーマとした分科会では、自治会役員や地区社協役員、民生委員、行政、社協職員などが参加。実践事例として宝塚市の住民による助け合い活動ラ・ビスタささえ愛ネットと、大阪市のNPO法人ハートフレンドによる子どもの居場所づくり活動が報告された。ファシリテーターとして豊中市社協の勝部麗子氏が話し合いを進め、活動に対して必要な支援とあったら困る支援などについて参加者同士で話し合った。

必要な支援については、住民のニーズを受け止めること、専門的な助言・ノウハウ提供、体制づくり、柔軟な資金の援助などの意見があがった。



サミット参加を終えた本市の皆さん

た。あつたら困る支援としては、一方的な活動の押し付け、丸投げ、縦割りで遅い対応などの意見が出された。

本市から参加した大金台自治会長の小沼清利さんは「困りごとができる手伝いを把握する全戸アンケートを真似したい。住民自身が地域の福祉課題に気づき、自分事としてとらえることが必要だと思う。自分たちも見守り隊を結成したが、見守りや助け合いは普段の付き合いや信頼関係があつてこそ。地域内で定期的な情報交換も行い、社協や行政とも一緒に活動することが大切だ」と発表した。

社協では、今後も各自治会での取組を基に、日常生活の支援など住民主体による活動づくりの支援を行っていく。

新年あけましておめでとうございます



社会福祉法人
那須烏山市社会福祉協議会
会長 丸山 眞一

新年あけましておめでとう
ございます。

皆様には、輝かしい新春を
お迎えのことと心からお慶び
申し上げます。

平素より、社会福祉協議会
に対しまして、深いご理解の
もとご支援、ご協力を賜って
おりますこと心から厚くお礼
を申し上げます。

私、会長に就任させていた
だき5年目を迎えました。微
力ではございますが、全力で
地域福祉の向上に努めてまい
りますので引き続き、ご指導
ご鞭撻のほどよろしくお願
い申し上げます。

さて、今年度より改正社会
福祉法が本格施行され、経営
組織のガバナンス強化、事業
運営の透明性の向上、財務規
律の強化、地域における公益
的な取組を実施する責務など、

社会福祉法人を取り巻く環境
も大きく変わろうとしています。
今後、社会福祉法人とし
ての公益的性格に鑑み、必
要な対応を確実に実施し、積
極的に地域社会へ貢献してま
いります。

その中であって、本会では
地域福祉活動を確実かつ効果
的に行うため、第3期地域福
祉活動計画を策定し、推進目
標の達成に向け、諸事業に積
極的に取り組んでいきます。

そのためにも本会は、組織
基盤を安定させるとともに、
職員の資質向上に務め、住民
や行政、その他様々な機関や
関係者の皆様と一緒に社会福
祉協議会の使命である「支え
合いの地域づくり」に全力で
取り組み、今より尚一層、地
域社会に貢献するための活動
を推進していく所存です。こ
れからも皆様の多大なる理
解とご協力をいただきますよ
うお願い申し上げます。

地域力の強化を目指して

小地域見守り活動紹介

南自治会「気がつき隊」活動

南自治会では、7月1日か
ら、気がつき隊活動に取り組
んでいる。70歳以上の一人暮
らし世帯を主な対象とし、地
区を3つに分けて定期的に巡
回と見守り会議を実施してい
る。

10月、気がつき隊が訪問先
で庭先の草刈りに困っている
ことを把握。民生委員とも相
談し、隊員が草刈りを手伝っ
た。

気がつき隊長の堀江進一さ
んは「定期巡回を通して顔と
顔がつながったことで困りご
とを把握することができた。
今後住民同士、気がつき合
うことでちょっとしたこと
を助け合える地域を目指してい
きたい」と話していた。



日野町自治会見守り活動



日野町自治会では、平成28
年度から民生委員とともに見
守り活動を開始。ご近所の協
力による声かけ等体制づくり
を推進している。

11月19日開催された定例会
では、活動状況や今後の情報
交換会の開催頻度などについ
て話し合われた。また、引き
続き日野町自主防災会の研修
会も行われ、災害時を想定し
た危険箇所や避難誘導などに
ついて図上訓練を行った。

自治会長の黒須正一さんは
「日頃から地域のつながりが
災害時にも活きる。今後、虚
弱な高齢者などの日常生活を
応援する体制もつくっていき
たい」と話していた。

大金台自治会「見守り隊」活動

大金台自治会では、見守り
隊を結成し、11月19日キック
オフ会を開催した。

同自治会では高齢化が46%
を超え、ひとり暮らし高齢者
や外出など日常生活で課題を
抱える世帯の増加が見込まれ
ている。今後、見守り隊によ
る目配り、声かけ、訪問活動
を行う。また、自治会、民生
委員、いきいきクラブ、ふれ
あいの里、社協や行政などと
の報告会も定期開催し情報の
共有や必要な支援活動を展開
する。

見守り隊長の菊地雄二さん
は「まずは自分たちが地域の
福祉課題や資源を把握するこ
とが必要。みんなで支え合う
地域づくりを目指していきたい
」と話していた。



住活

「ナスカラに元気で安心して住み続けるために」



社)とちぎ市民協働研究会代表理事の廣瀬隆人氏による「住み慣れた地域で、つながりの糸を切らさずに暮らしていくために」と題した講演がおこなわれた。市民1人1人が豊かに地域で暮らしていくためには、つながりが大事と訴えていた。

石巻で被災者と交流



12月2日、烏山公民館で、社会福祉法人敬愛会地域シンポジウムが開催され、地域住民、福祉・学校関係者等約200人が参加した。
第1部のパネルディスカッションでは、敬愛会が取り組んでいる、地域連携・協働活動や、烏山高校からは、「烏山学」での地域と連携した取組について報告があった。
パネラーからは、住民参加の場をいかに作っていくか、そして多くの市民が参加し、自分の地域は自分たちのものとしてとらえて活動していく必要があると話していた。
第2部の特別公演は、(一)

の活動は同チームが震災当初からJA等と共同して継続して実施しているもの。

今回、災害を後世に伝える震災遺構となった仙台市の荒浜小を訪れ、当時の映像や破壊された建物などを見て津波の怖さを実感した。

その後、石巻市の復興住宅2か所の集会所で、被災者らと交流を図った。6年半が経過し、建物や防波堤など目に見える復興は進んだが、被災者の心の復興はまだまだであり心に寄り添う活動の必要性を感じた。

●代表者のコメント

被災地の皆さんに元気で笑顔を届けようと中高生が一生懸命練習し、演奏やメッセージを朗読する姿に感動した。

来年も来て欲しいとの多くの声に、私達も励まされ、充実した活動となった。

MAKE30回目のクリスマスサンタクロース

12月10日、ボランティアグループMAKE(メイク)によるサンタクロース事業が実施された。この催しは、昭和63年から始まり、今年で30回目となる。



子ども発達支援センターくれよんクラブに通所している子どもたちの各家庭を訪問して、サンタやトナカイに扮しての寸劇と栃木交響楽団「エンゼル楽団」による弦楽器(バイオリン・ピオラ・チェロ)の生演奏のプレゼントを届けるというもの。

クリスマスより一足先に27人の子どもたちへ音楽とプレゼントが届けられた。

●MAKEメンバーから一言
今までたくさんの子どもたちとの素敵な時間と出会いがありました。たくさんの方にご協力いただきこれまで活動を続けることができたことに感謝し、子どもたちに夢を届けに今後も活動を続けていきたいと思っています。

母子寡婦福祉会 ミニ運動会



11月15日、那須烏山市母子寡婦福祉会で、ミニ運動会を開催し会員23人が参加した。本運動会は、会員同士の親睦と生きがいづくりを目的に実施している。競技の他に健康体操を取り入れ、大いに盛り上がった。

福祉わかめを販売します



- ◆品名 宮城県産生わかめ
- ◆価格 1袋(200g) 400円
- ◆販売時期 1月下旬から
- ◆問合せ先 社会福祉協議会 本所・支所

ボランティアセンターだより

社協の配食サービスボランティア

～市内の高齢者にお弁当を届けてくれるボランティア募集～

毎月2回、地域で昼食の用意が難しい一人暮らしの高齢者にお弁当を配達してくれるボランティアを募集しています。車を運転できる方であれば、どなたでも歓迎いたします。

①配達曜日 烏山地区 第1・3火曜日
南那須地区 第2・4水曜日

②時 間 11:00～12:00の間

③お弁当受け渡し場所

烏山地区：農村婦人の家・烏山南公民館・七合公民館・境公民館

南那須地区：南那須公民館

④その他

特にボランティアさんを探している地区：鴻野山地区方面・志鳥地区方面

⑤申込・相談

那須烏山市社会福祉協議会本所 担当：大森 ☎：0287-88-7881



今月のごちそう さまでした!



烏山地区

メニュー（11月21日）

配食数71食

- ・コロケ・マカロニサラダ
- ・もやしのゆかり漬け
- ・みかん・小梅

ここでは、毎月配食サービスボランティアの皆様が作っているお弁当を紹介します。

ボランティア関係の情報がありましたら、ぜひお寄せください。お待ちしております!!

問合せ先 市社会福祉協議会（ボランティア担当：石井・大森・笠井）☎88-7881

生活上の心配ごと相談（時間9:00～12:00）

場 所	期 日
本 所 (田野倉)	1月24日(水) (行政・県民相談併催)
保健福祉センター☎88-7881	2月14日(水) (人権相談併催)
社協烏山支所(初音)	1月17日(水) (行政・人権相談併催)
☎84-1294	2月7日(水) (行政相談併催)

協力事業所と受注作業（11月分）

すずらん ☎88-0840	あすなる ☎82-3141
丸星食品(株) 切干大根袋詰め	(有)大森紙器 箱折り
㈱シオダ ビン取り出し	㈱ムロコーポレーション 自動車部品選別等
(有)菊地製作所 ・袋詰め他	(有)坂本製作所 自動車部品選別等
(有)菊地製作所 スペア組み他	㈱那須ニコン カップ切り
	(有)菊地製作所 ゴールケース等
	(有)宝積寺タクシー 箱折り等
	八溝興業(株) 箱折り等
	アンフェリーク 箱折り等

寄付（敬称略）

11月15日～12月14日

社会福祉振興基金

こがやお客様一同	3,221円
烏山地区民俗文化奉仕協会	62,203円
第40回歳末チャリティショー	
那須烏山歌謡協会	30,000円
チャリティ発表会	
曲畑公民館第31回曲畑ふれ	11,960円
あい祭り益金	
大森正勝	19,700円
宇都宮ヤクルト販売㈱福祉	19,000円
ヤクルト寄付金	
匿名	21,974円
藤田浩一	14,094円

善意銀行

健康福祉まつり実行委員会	515,207円
星節子	タオル74本

福祉サービス利用状況

(11月末現在)

介護保険サービス	
ホームヘルプサービス	135件
ケアプラン作成	210件
介護予防ケアプラン作成	41件
介護保険以外のサービス	
有償ホームヘルプ	19件
日常生活用具貸与	10件
障害者ホームヘルプ	8件
児童発達支援事業契約数	44件
放課後等デイサービス契約数	45件
障害児相談支援契約	111件
あすてらすサービス契約数	39件

アルミ缶（単位：個）（敬称略）（11月15日～12月14日）

すずらん ☎88-0840	あすなる ☎82-3141
川上 恭治	404
大野 伯恵	90
柳 実	380
野口 節	550
佐藤 一男	150
吉田 久美子	310
梅田 惇二	180
横山 泰平	400
天野 正治	100
吉川 次雄	300
横山 寛美	100
佐藤 隆	600
鈴木 俊司	1,000
藤田 マス子	1,756
高瀬 正彦	1,200
露久保 章	500
横枕ソフトボール愛好会	1,500
下川井下協力愛人協力隊	1,677
志鳥上自治会有志	1,500
JA 女性会三箇支部	600
中山地区有志	3,000
ペット霊園那須烏山	93
(株)矢崎部品	568
(株)アヤラ産業	600
(株)丸星食品	100
(株)東北化工	624
少林寺拳法宇都宮東道院	200
愛和苑	1,500
安藤家具店	600
海野自動車部品	150
漆原 義孝	530
絵本喫茶ぱたぼん	600
大桶ふるさと市場会員協力者	3,000
大谷 修一	80
大貫 保	60
小野 幸夫	150
上境上平北久保グループ	450
上境上平協力者	300
上境中組協力者	2,700
釜銀	900
川上 玲子	300
国井 新一	750
国井 正夫	600
黒羽 ミツ工	480
敬愛荘	1,500
小林 キヨ	750
小原沢自治会協力者	150
小森酒店	150
坂田屋商店	600
JAなす南	80
下境西組協力者	60
小規模多機能ホームなごみ	450
白木屋	450
高野 源市	410
高野 ヒロ子	80
高野 博	80
高橋 一夫	150
高橋 富次	60
高橋 任	1,700
滝 喜久子	450
玉ちゃん餃子	450
中央協力者	300
栃木県庁南那須庁舎	450
那須烏山商工会	300
生魚商店	300
成瀬 一郎	2,100
根本 章	300
野上 明光	300
連見自動車	1,800
パチンコZAPP	900
ファミリーレストラン笠井	60
益子 豊	600
森嶋 孝次	750
山あげそば店	60
和久 運	150
(合計 19,982個)	(合計 27,590個)

社会福祉協議会は、皆さんの「心」に支えられて活動しています。ご理解とご協力をお願いします。